

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連  (東海)	◎	コンビニ（商品企画担当）	・ワクチン接種の対象がいよいよ若年層に拡大することから、秋口以降はこれまで自粛が継続していた旅行・帰省需要が活発化すると予測する。
	◎	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が向上して景気は良くなると思う。
	○	商店街（代表者）	・ワクチンを皆接種するようになるため、ぎりぎりセーフかと思う。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・景気が良くなってほしいという希望的観測である。
	○	百貨店（企画担当）	・当地では高齢者のワクチン接種、職域接種が順調に進んでいると聞いており、接種を済ませた人数が増えれば増えるほど消費者の気持ちが前向きになって、旅行や人との接触到積極的になると思われる。
	○	百貨店（経理担当）	・ワクチン接種が進み、景気は改善すると思うが、変異株の問題により、一気に景気回復とはいかないと考える。
	○	百貨店（営業担当）	・ワクチン接種が進めば自粛生活から解放されて、外出や外食が増えて経済活動もそれに伴い回復していく。
	○	百貨店（計画担当）	・高齢者を中心にワクチン接種が想定以上に進んでいると感じられ、今まで来店しなかった客の来店も期待できる。また、富裕層では高額品の買上が好調に推移しつつある。
	○	百貨店（販売担当）	・少しではあるが上向き傾向を感じる。来客数は少し戻っている。
	○	百貨店（業績管理担当）	・ワクチン接種が進むことにより、今まで外出を控えていた高齢者層の外出増加が期待できる。
	○	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス感染予防ワクチン接種のめどが立ち、参拝客の増加に期待している。
	○	スーパー（店員）	・東京オリンピックが開催されそうで、自宅観戦での食事関連の売上が見込める。
	○	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染が収束すれば人出がもっと多くなり、来客数が増えて売上も良くなる。
	○	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスへの不安がワクチン接種により弱まってきそうで、需要喚起できた商品の単品拡販が売上向上につながってきている。白物家電の動向も単価アップで良くなっている。
	○	コンビニ（店長）	・ワクチン接種が進み世の中の潮目が変われば、売上も変わってくると思う。秋以降に期待する。
	○	コンビニ（企画担当）	・ワクチン接種が今後進んでいくと人の動きが活性化してくるため、徐々に改善していくと考えられる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・コロナ禍は継続するが、夏季に向けての需要は、エンターテインメントキャンペーンによる誘客やオリジナル商品の強化で回復すると考えている。
	○	コンビニ（エリア担当）	・ワクチン接種が進み、徐々に消費活動が活発化していく。
	○	コンビニ（エリア担当）	・ワクチン接種が進み人の動きが少しずつ回復してくることで、来客数が増加する期待が持てる。緊急事態宣言明けの当月下旬からも、来客数は微増傾向にある。また、夏季ということもあり飲料等の販売伸長も見込める。
	○	コンビニ（店長）	・東京オリンピックの開催やワクチン接種により、経済の活性化が期待できる。
○	コンビニ（店員）	・夏休みなので家族での来店に期待したい。	
○	コンビニ（本部管理担当）	・コロナ禍のなか、ワクチン接種が広がり東京オリンピックも開催されれば世の中の景気も上向くと期待する。年間で夏季シーズンが一番の繁忙期なのでプラス要因が重なり、景気上昇を示唆している。	
○	衣料品専門店（売場担当）	・コロナ禍により外出がままならなかった人々の外出が、最近多いように思う。これからワクチン接種が広がり安心感が増せば多くなると思う。	
○	衣料品専門店（売場担当）	・ワクチン接種が進むなか、高齢者の接種率が高まっている。時間や金銭に比較的余裕があると見込まれる高齢者による個人消費が高まると、景気は回復するのではないかとと思われる。	

○	乗用車販売店（経営者）	・東京オリンピック開催で更にモチベーションが上がることで、需要が増すことを期待する。
○	乗用車販売店（従業員）	・まだワクチン接種が高齢者にとどまっているが、今後若者を含め接種者が多くなってくれば、店頭で客を積極的に誘致できるようになると思う。これまで会って話ができなかった分、客の動きが活発になることを期待する。
○	乗用車販売店（従業員）	・希望的観測も入っているが、東京オリンピックの効果が少しでも出てこないかと期待している。
○	乗用車販売店（営業担当）	・ワクチン接種が進み規制が解除されつつある世界の状況から、日本もこのまま接種が進めば大丈夫なのではないかという雰囲気、客からも感じられる。徐々に受注残も増えてきている。
○	その他専門店〔貴金属〕（経営者）	・緊急事態宣言解除後、東京オリンピック開催を皮切りに景気回復を期待する。現実的には、まずは旅行からゆっくりと景気回復し、ぜいたく品・し好品である貴金属の回復には、まだかなりの時間を要すると思われる。
○	その他専門店〔雑貨〕（店員）	・東京オリンピックムードが曲がりなりにも消費マインドを高めると思われる。
○	高級レストラン（経営企画）	・ワクチン接種、飲食店の規制解除による回復を期待し準備している。既に週末や昼の営業では人出が増加し来客数が増加傾向にある。ただし、その影響から感染者数が増加すると新型コロナウイルスの第5波が心配である。
○	一般レストラン（経営者）	・ワクチン接種率が国民の50%以上くらいになれば、自然と感染者数も減ってくると思う。そうなれば景気ももう一度持ち直してくる。
○	バー（経営者）	・ワクチン接種も進み東京オリンピックもあり人出も戻ってきそうである。ただし、リバウンドや新たな変異株等が心配ではある。
○	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・徐々にワクチン接種者が活動的になってくれば、おのずと良くなっていく。
○	観光型ホテル（経営者）	・現在加速度的にワクチン接種が進んでいる。ワクチンはかなり抑止効果があり重症化が抑えられる。感染者数が減れば外へ出るという動きが徐々に出ることは明白で、今後は今よりは改善に向かうことが十分に考えられるため、景気はやや良くなると判断した。とにかく、飲食・外出に対する抵抗感の減少がマスク等では報知されれば、かなり影響があつて景気が上向くと感じている。
○	都市型ホテル（営業担当）	・東京オリンピック、ワクチン接種の効果が雰囲気を変えることを期待する。ビジネスはまだ回復には程遠いが、先の予約は増えてくると思われる。
○	旅行代理店（経営者）	・ワクチン接種の接種率が上がれば、旅行需要も戻ってくると考えている。
○	旅行代理店（営業担当）	・ワクチン接種済みの人の割合が急激に増えているし、7月になると県レベルの宿泊割引や観光バスの助成金が復活すると見通しが発出されたため、個人旅行は徐々に増えていくと予測される。新型コロナウイルス第5波のリバウンドが心配だが、ワクチンによる集団免疫が勝って、良い方向に進んでいくことを期待する。
○	タクシー運転手	・当地域も含めてワクチン接種がかなり進んできており、大規模接種会場も増え大手企業での職域接種も進むと聞いているため、2～3か月後には効果が現れて旅行や飲食業も良くなると思う。特に夜の営業が12時頃までできるようになると、良くなると思っている。
○	通信会社（営業担当）	・ワクチン接種をしている人が徐々に増えているため、感染を少しでも抑えられると思う。
○	レジャーランド（職員）	・ワクチン接種率の向上により、前年よりは来場者数の増加が期待できるが、イベント入場者数の上限設定によっては、機会損失の可能性もある。新型コロナウイルス第5波の予兆があるため、最繁忙期である7～9月に掛けての感染拡大がないことを願いたい。
○	観光名所（案内係）	・東京オリンピック・パラリンピックの成功が、1つの要因になると思う。

○	ゴルフ場（支配人）	・ 8月は前年並みに入場者の予約が入っている。前年の8月以降の入場者数は新型コロナウイルスの影響を余り受けていない良い数字なので、今月が少し悪かった分、2～3か月先は少し良くなると判断する。
○	美顔美容室（経営者）	・ 8月から例年どおりのキャンペーンが始まる。
○	設計事務所（職員）	・ 飲食店の営業時間が元どおりになった時点で、景気は回復すると思う。
○	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・ 大型リフォームの引き合いが数件入ってきており、今後受注につながる予定である。
○	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・ 緊急事態宣言も解除され、この調子でいけば客足も回復し復調の兆しがある。
□	商店街（代表者）	・ 東京オリンピック関連商品の動きが良くない。このままでは盛り上がりには欠け、それに伴う商品も余り売れないと思う。
□	商店街（代表者）	・ 今が底だと思っており、これ以上悪くなるともうお手上げ状態になるため、景気は変わらないと判断した。
□	商店街（代表者）	・ ワクチンの効果や接種率、あるいは変異株の出現等によって今後の景気が左右されるであろうが、差し当たり現状と変わらないと思われる。
□	商店街（代表者）	・ 多分東京オリンピックの時期にかけて感染者数が増えていくと思う。変異株が増えていくと思うため状況は変わらない。
□	商店街（代表者）	・ 超低空飛行から上昇する要因がない。
□	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・ とにかく新型コロナウイルスの終息を願う。
□	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・ 東京オリンピックが心配である。
□	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・ 東京オリンピックが開催される予定で進められているが、地方においては、コロナ禍で閉塞感のある人との付き合いや経済がまだ3か月先でも続いていると思う。安心して世の中に出られるように新型コロナウイルス対策がきちんとできてウイルスの感染が収束すれば、良好にいくと思われるが、現時点では3か月先も変わらない状況であると思う。
□	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・ 7月下旬～8月のお盆にかけて新型コロナウイルスの第5波かといわれている状況では、仮に酒類販売が全面解除となっても若い人など限られた人だけの飲食店利用が起こるだけで、飲食店の利用が以前のような形になるのは当面見込めない。
□	一般小売店〔生花〕（経営者）	・ お盆に期待するが、まだまだ外出を控える人も多く、余り期待はできない。
□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・ 新型コロナウイルスの第5波が既に始まっている。日本が沈没するかのお先真っ暗である。
□	一般小売店〔果物〕（店員）	・ 3か月ほどでは変わらない。
□	一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・ 新型コロナウイルス感染の拡大が今後どうなるのか不透明で何ともいえない。
□	一般小売店〔生活用品〕（販売担当）	・ 外出を制限する人もまだまだ多く、売上の回復には時間が掛かると思う。
□	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・ 一般にワクチン接種が行き渡らないうちは、営業活動にも制限が残る状態が続く。
□	百貨店（売場主任）	・ 7月1日から本格的に夏のクリアランスセールが始まるが、持ち越しの商品が多いため、魅力的な商品ではなくいつもと変わらない品ぞろえになる。常連客は早々と来店するため良い物は先に売れていくが、クリアランスだから買おうという購買意欲が湧くかどうかは不明で、来客数も厳しいと見込まれるため、売上にはつながらないと思う。
□	百貨店（総務担当）	・ 変異株のまん延などが非常に危惧される場所であり、集客がまだまだ戻らない状況である。東京オリンピック中は家の中で過ごす人も相当数あると想定され、売上にもなかなかつながらず、別の意味で厳しい状況が続くと想定している。
□	百貨店（経理担当）	・ 変異株などの新型コロナウイルスのまん延が懸念され、ワクチン接種の進捗と東京オリンピックの開催という景気への好材料を打ち消す可能性が高いと考える。

<input type="checkbox"/>	百貨店（販売担当）	・緊急事態宣言が明けて購買意欲が戻ってきているが、新型コロナウイルス発生以前のようになる兆しは見られない。ワクチン接種が進めば、ゆっくりと好転していく可能性はある。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・夏の需要は高まる予測だが、平日の落ち込みはカバーできない予測である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務）	・新型コロナウイルスにより東京オリンピック需要も期待できないし、当地のワクチン接種率はワースト5くらいで外出等の購買意欲の要因がないと思われる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業企画）	・過去1年間のコロナ禍のなかで、内食需要は定着してきた感があり、感染状況によって以前ほど大きく左右されないようになってきていると感じる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（支店長）	・まだまだワクチンが行き渡っていない状況では、明るい材料はなく厳しく不安な日々が続いていくと思われる。もう少し時がたつてワクチンが潤沢に行き渡れば明るい兆しとなり、経済も徐々に回復すると思う。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・まん延防止等重点措置は解除されたが、当地の飲食店には、まだ時短要請があり、自粛ムードがまだ残っているように思われる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・たとえ新型コロナウイルスの感染が収束に向かうとしても、すぐには消費が戻らない。当店の外的環境もほとんど変わらないと思うため、回復するにしても、それほどすぐには回復しない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（商品開発担当）	・新型コロナウイルス次第、また、ワクチン接種次第であろうが、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の繰り返して先行きが見渡せない。売上の伸びる時期が新型コロナウイルスの感染拡大抑止ポイントと重なる流れであり、この繰り返しの風潮が変わらない以上、当面明るい兆しはないと予想される。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が行き渡り収束がみえれば、少し外出控えが緩和すると思う。完全終息にはまだまだ時間が掛かる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・周りの公共工事減少、外国人実習生の減少、イベント再開の遅れなどで客の仕事が減少し、来客数の減少が続くものと考えられる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（販売企画担当）	・必需品以外は動かない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・パソコンやエアコンはより高性能な機種が売れる傾向が続いているが、これ以上は伸びそうにない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・感染対策やワクチン接種において遅れや接種率の鈍化が見込まれ、また緊急事態宣言が発出されると思う。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・ワクチン接種が進んでも、人の流れが拡大すれば新型コロナウイルス感染が拡大すると思われるので、結局、景気回復は難しいと思う。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・ワクチン接種が進み明るさは出るが、自動車販売は半導体不足の影響で先が見通せない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・ワクチン接種の進展はあるものの、特に飲食業の客などをみると、数か月で景気が戻るような状況とは思えない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・単純に不透明で分からないというのが正直なところである。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・7月は半導体の関係で備品の一部が生産できず客に迷惑を掛けるのに加えて、新車の納期も大幅に遅れている。新型車の発表もあるが、納期がみえてこない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・商業施設の店舗などの新築・改装がストップしている。マンションや戸建て住宅などのリフォーム物件についても、積極的な動きが見られない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔書籍〕（店員）	・夏休みの時期に入るが、前年我慢していた分レジャー代に流れるのではないかと考えられる。イベントなどもまだまだ自粛が続くため、書籍は前年のような売上は見込めない。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・売上高は前々年比マイナス8.5%、前年比プラス27.5%であった。来客数は前々年比マイナス12.7%、前年比プラス29.7%であった。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・良くなる要素が見当たらない。

<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・現状維持を目標に営業するしかない状態である。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（従業員）	・当地でもワクチン接種が85歳から順番に若い世代に移っているが、ワクチン接種が進んだとしても今後景気が向上とは全く思っていない。それくらい今の居酒屋はひっ迫している。
<input type="checkbox"/>	その他飲食 [ワイン輸入]（経営企画担当）	・コロナ禍でも消費を楽しもうという意欲は底堅くあり、これまでと内容は変わっても、消費意欲はあると感じる。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（支配人）	・2～3か月後も、この地域の今のワクチン接種状況のみを限りまだまだ行き渡っていないと思われる。確かに9月以降の予約数は増えつつあるが、東京オリンピック開催の影響でまた緊急事態宣言が出るようなことになれば逆戻りとなってしまう、変わらず悪い状態が続くものと推察する。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・自動車関連産業は好調だが、インバウンドに支えられていた空港やターミナル駅前の物販飲食店は、人流が回復するまで状況は変わらない。逆に、新常态といわれる勤務形態の変化などで、駅前の大型再開発も見直しとなり、これから数年は過剰店舗の淘汰期間となっていく。一方で、リニア中央新幹線建設による効果もあり、活気のある部分と再開発が止まってしまう地区との格差が広がり始めている。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・ワクチン接種率がどうなるかであるが、夏休みも東京オリンピックも始まるので間に合わない予感がする。感染が広がる可能性もあるとニュースで報じているので、余り期待はしていない。せめて、早く国内旅行が自由にできるようにならないと旅行業界の景気回復は難しい。常に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置と隣り合わせで、予約が入ってもすぐに取消しになると、もう心が折れそうである。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・東京オリンピック後の感染再拡大は誰もが予想できる。また、ワクチン接種が進んだところで、団体旅行などがすぐに需要回復するとは思えない。旅行自体に抵抗を覚えてしまった客の再取り込みには、環境整備の時間が掛かると思う。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・客足が離れてしまった。
<input type="checkbox"/>	通信会社（サービス担当）	・固定電話離れはこれからも続くと思うので、新規申込み以上の解約が増えてくると思う。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・コロナ禍の影響を受けにくい職種で在宅勤務もなく状況を見ながら営業も進めていたので、この先の景気は変わらないと思う。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新しい機器導入を期待し、現状維持が続くと思う。
<input type="checkbox"/>	テーマパーク職員（総務担当）	・新型コロナウイルスの新しい変異株が発生していて、感染者数も早いペースで増えている。ワクチン接種も始まったが油断できない状況である。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [鉄道会社]（職員）	・ワクチン接種が行き渡るまでにまだ多くの時間が必要なようで平常時に戻りそうにない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・まだまだ新型コロナウイルスの勢いが止まらず、ワクチン接種もまだ全員に行き渡っていない。客もイベントなどで出掛ける用事も少なく、来客数はまだそれほどたくさんは増えないと思う。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。変異株がどんどん出てくるため、これから先も不安で分からない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・これから暑くなってくると徒歩で来店する客は遠のいてしまう傾向がある。新型コロナウイルスの感染が落ち着くまでは、今の状態と変わらないと思う。
<input type="checkbox"/>	その他サービス [介護サービス]（職員）	・介護保険外のサービス開拓が課題となってくる。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・案件や実施設計への移行件数の減少は変わらない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルス感染者数の今後の増加が懸念されるが、景気は横ばい状況になるかと思われる。
▲	スーパー（店長）	・ワクチン接種者が増えており、夏休みやお盆もあることで徐々に普通の生活へ戻りだし、外出や外食が増え、今までほど来店してもらえなくなると思われる。
▲	スーパー（販売担当）	・ワクチン接種が進み、規制が緩和されれば内食傾向は外食傾向に変わる。

	▲	スーパー（商品開発担当）	・ここ2～3か月の売上を見ていくと、前年比100%で予算もぎりぎりの状態で推移しており売上の大きなプラスは見込めない。前年の新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。
	▲	スーパー（ブロック長）	・ワクチン接種の状況によるところが大きく予測は大変難しいが、感染者数が徐々に減少に向かえば、外食、外出や観光に消費が向かい、反動が来ると思われる。
	▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・今はワクチンの希望と東京オリンピック開催の不安がきつ抗しているようだ。ワクチン接種は予想より早そうだが、変異株による感染拡大で新型コロナウイルスの第5～6波が来たら、また営業時間短縮で売上減少が予想される。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・半導体不足に尽きる。新型車が出ても、納期が半年以上掛かるとなると購入を諦める客も出てくる。サービス工場への入庫も減ってきており、車は売れない、メンテナンスも少ないというダブルパンチの状況では、先行きが不安である。
	▲	都市型ホテル（従業員）	・予約数から景気はやや悪くなると判断した。
	▲	通信会社（企画担当）	・自動車関連の会社が多い当地では、半導体不足の影響による自動車生産調整の影響が出ているように思う。また、ウッドショックの住宅産業への影響など、先が見通せない。
	▲	テーマパーク（職員）	・ワクチンの接種率が早く上がってこない、今までの繰り返しになってしまう。
	▲	パチンコ店（経営者）	・コロナ禍の影響で一部店舗が自主規制しているため、この状況が続くそうである。
	▲	その他レジャー [スポーツレジャー紙]（広告担当）	・新型コロナウイルスの感染が再びまん延すれば酒類提供禁止という、相変わらずの愚策の繰り返しによるマインドの冷え込みなど、良くなる要素が見当たらない。
	▲	理美容室（経営者）	・客との話から、皆余り出歩いていないので金を使わないのではないかと。
	▲	住宅販売会社（従業員）	・グリーン住宅ポイントの件での動きが、12月完工を目標とすると7月契約では間に合わない物件もあり、鈍化すると思われる。
	▲	その他住宅 [住宅管理]（経営者）	・緊急事態宣言で止まっていた仕事も徐々に動き出してきたが、受注契約金額が低い上、材料費が上がっているため利益が大幅に減少している。
	×	百貨店（販売促進担当）	・間もなく新型コロナウイルスの第5波が最強レベルできて、ますますひどい状況になると予想している。
	×	コンビニ（エリア担当）	・良くなるという判断に至る要因が見いだせない。それよりも、大規模イベントによる人流の増加、気分の高揚や緩みにより新型コロナウイルスの感染は拡大すると思われる。再び緊急事態宣言が発出され、消費は冷え込むと考える。ワクチンが変異株にはさほど対抗できない事態になることを恐れている。
	×	テーマパーク（職員）	・また緊急事態宣言が出たりすると急激に落ち込む。
	×	理容室（経営者）	・新型コロナウイルスはいつまで続くのか。早く落ち着いてほしい。
	×	住宅販売会社（経営者）	・建築資材の木材の輸入量が少なくなっているため値段が上がっている。それにより販売値段も上がり、売行きが悪くなると思われる。
	×	住宅販売会社（従業員）	・アパートの空室も多くなり、リフォームも控えるようになってきた。
企業動向 関連 (東海)	◎	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・緊急事態宣言の解除で東京オリンピック開催に向けて良くなると思う。
	○	電気機械器具製造業（総務担当）	・新型コロナウイルス感染症の終息、東京オリンピックの無事の開催により、日本全体が活気を取り戻すことに期待したい。
	○	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・秋以降に増産する方向であるという話が、業界では漏れ伝わってきている。
	○	輸送業（従業員）	・周りでワクチンの職域接種の話が進んでおり、それによりヒト・モノの動きも回復傾向に向かうと思われる。各荷主も同じような考えのようで、今年後半に皆期待しているようだ。

○	輸送業（エリア担当）	・投資に係る不動産の売買案件が上がってきたということは、先行きの好況感を予測した上での行動と思うので、人々の関心が投資に向かっていると思われる。潤沢に市中にあふれた資金が投資物件に集まって更なる投資を呼び起こすのは、人々の活況感を反映していると思う。今後もその動きは活発になっていくと思われる。
○	通信業（総務担当）	・ワクチン接種率が40～50%に近づくため、高齢者の重症化リスクも低減していると思われ、今後は同時に感染者数も減少する。重症者が激減すれば、そもそも必要のない感染者数を毎日のように公表することなど不要になる。その上で、景気回復が進むと思う。
○	金融業（従業員）	・ワクチンの職域接種等により接種率が上がることで、日常生活が戻っていくのではないかと考える。また、東京オリンピック開催に対する経済活動が生まれるのではないかと考える。
○	金融業（従業員）	・当地では少しずつ新型コロナウイルスの感染が収束しているイメージもあり、身近な人々に聞くと少しずつ良くなっていくという答えが多かったため、景気はやや良くなると判断した。
○	不動産業（経営者）	・今後は新型コロナウイルスのワクチン接種が進み徐々に外出する人が増加すると予想しており、売上は徐々に回復していき前年を上回ると思われる。
○	広告代理店（制作担当）	・ワクチン接種がほぼ完了するという前提で、イベント等の再開も回復してくると思われる。
○	新聞販売店〔広告〕（店主）	・徐々に規制解除の方向に入っていると、アルバイトのなかでもワクチンを接種したと話す人が増えてきている。
○	会計事務所（職員）	・酒を注文できるようになったから久しぶりに来店したという会話を耳にした。今後、再度の規制が発出されなければ、少しずつ客足が戻ってくるのではないかと考える。
○	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種や半導体の落ち着きなど、先行きとしては明るくなってきた。ただ、不況が長く、耐えられなくなってきた企業もそろそろ現れてきそうである。当社は不況のなかでも健全であったので、更に新しい物を作って勝負したい。
□	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・新型コロナウイルスの感染が収束せず、ワクチン接種もなかなか進まず、コロナ禍の終息が見通せず、このままの景気が続くものと思われる。景気は現状と余り変わらない。
□	化学工業（営業担当）	・引き続き半導体メーカー向け電材需要が好調である。
□	化学工業（総務秘書）	・東京オリンピックは大きな制約のなかで開催され世界で論評されることになるが、その良しあしも景気に影響を与える。新型コロナウイルスで疲弊した会社が倒れ、何とか耐えた会社が復活し、まだら模様の景況となるのではないかと考える。
□	窯業・土石製品製造業（社員）	・新規案件の引き合いが多く、見積りの成約率も高い。食器分野の特殊な製品を発売したところ順調で、現在の良好な状況が続くそうである。
□	金属製品製造業（経営者）	・引き合いが減少している。
□	一般機械器具製造業（営業担当）	・設備メーカー各社で受注が回復してきたため、部品の不足が問題となっている。受注しても製造ができない状況であり、納期が折り合わず受注できない案件も増えている。
□	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売見込みから景気は変わらないと判断した。
□	電気機械器具製造業（営業担当）	・安定した販売量が見込まれる。
□	電気機械器具製造業（企画担当）	・製造業においては、アジア地区の新型コロナウイルスの感染が収束しないうちは生産も回復しないので、当面は横ばいレベルが続くと思われる。
□	輸送業（エリア担当）	・まだまだ旅客便による航空貨物便の増加はないので、航空貨物が貨物専用便の会社に集中する状況は変わらないと思う。
□	輸送業（エリア担当）	・通販は、緊急事態宣言が出て解除されても、引き続き増えている。一度通販を利用した人が、再利用しているとみられる。

	□	通信業（法人営業担当）	・企業のなかで変化することに対する不安を払拭し、業務改革に取り組む意識を芽生えさせる必要がある。しかし、コロナ禍が収まって平穏無事な生活を取り戻してからになりそうな雰囲気を感じる。
	□	通信業（法人営業担当）	・統計上は改善しているように見えるが、庶民感覚では景気回復とはとても言い難く、財布のひもはまだ固いというのが実感である。
	□	金融業（企画担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、雰囲気は良くなっているが、全世代の国民への接種が行き渡るまで、当面現在の景気は続くと思われる。
	□	不動産業（経営者）	・様子見の状況は続く。
	□	広告制作業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は、今年一杯は続くと思う。
	□	行政書士	・景気は変わらないと思うが、園芸品を運んでいる業者は、今園芸ブームのため忙しいといっている。
	□	公認会計士	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むこと、東京オリンピック等により、経済には良い方向の影響があると考えられる。コロナ禍のマイナスの影響は、貸借対照表に大きな負の遺産を残したため、これをリカバーするために10年程度は掛かると考えられる。
	□	会計事務所（職員）	・ワクチンの接種が進んでいるが、変異株の感染拡大もあり、この先もしばらくはまん延防止等重点措置と緊急事態宣言が交互に出されると思われる。一部の新型コロナウイルス特需のある業界を除き、全体の景気としては悪くなることはあっても良くなることはない。
	□	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・地域外の客が自重していたが、ぼつぼつと話がきている。
	▲	鉄鋼業（経営者）	・今後、客側の与信や仕事の状況によっては販売先が減少する可能性が大きい。
	▲	金属製品製造業（従業員）	・仕事量の不安感に増して、鋼材の高騰や品不足が止まりそうになく、コストアップを避けようがないが、価格転嫁も程遠く利益圧迫になる。
	▲	建設業（役員）	・このところウッドショックにより輸入木材が品不足で高騰してきている。この数か月は、戸建て住宅は完成在庫の販売が好調になると思うが、その後の物件は売価が上がるので景気としては厳しくなることは必至である。
	▲	建設業（経営者）	・政治家の指導力がないため、今後が心配である。
	▲	建設業（営業担当）	・発注する仕事をより効率化若しくは事業主体でこなしていくと、仕事を受ける側としては仕事自体がなくなる。発注を見送りとする、行政でも一般企業の施設でも必ず対策を採らざるを得ないと思う。新型コロナウイルスの影響で入らなかった税収の埋め合わせとして、行政は落ち着いた後に財源をどうしていくのか、正直不安しかない。
	▲	輸送業（経営者）	・土木、建築関連の荷量が下がり始めている。新聞報道にあるように建築のバックオーダーがなくなり、新規の受注も減っているのかもしれない。
	▲	不動産業（開発担当）	・資材関係の値上がりにより事業進捗への影響がある。
	×	食料品製造業（営業担当）	・コロナ禍により倒産した業種との取引について、回復する見込みが立たない。
	×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響がもろに出ている。倒産する会社が協力企業で幾つかあり、今後もっと増えていくと思う。特に中小企業に関してはどんどん増えていくのではないかと。求人に関しても減っているため、いろいろな面で景気に関しては余り良くない方向にいきそうである。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	人材派遣業（営業担当）	・ワクチンの接種率向上や東京オリンピック開催で、若干は回復の傾向となる可能性もあるが、完全な回復には程遠いとみる。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・東京オリンピック開催によって人の動きが活発化されると思われる。派遣の求人については、10月に向けて増員を見込んでいる各企業が、派遣採用に意欲的になると感じている。
	○	人材派遣会社（企画統括）	・ワクチン接種と東京オリンピック開催で、景気回復が期待される。
	○	アウトソーシング企業（エリア担当）	・国内の自動車販売数はおおむね回復し、特に新型車種の生産ラインにおいては多忙である。ただ、採用者を見込まず人手不足が続く。



○	新聞社 [求人広告] (営業担当)	・ワクチン接種が進めば人の動きは活発になる。
○	職業安定所 (職員)	・現状の厳しい状況においても、前年に比べ新規求人数の増加傾向がみられつつある。今後のワクチン接種の進展を見据え、変異株の感染拡大や半導体の供給不足等の不安定要因もあるが、徐々に回復に向かっていくのではないかとと思われる。
○	職業安定所 (職員)	・ワクチン接種が自身の回りでも進んできており、飲食・宿泊等での求人増加が期待できると思う。
○	職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルス発生以前の水準には戻っていないが、製造業を中心に求人は増加している。
○	職業安定所 (職員)	・高校生の求人の状況からみても、企業の採用ニーズは前年度を上回る状況が見て取れ、夏に向けて改善傾向にあると感じられる。
○	職業安定所 (次長)	・新規求人数を前年同月と比較すると、建設業、製造業、運輸業等で増加がみられ徐々に回復傾向にある。その動きは緩やかで不透明性が高いものの、コロナ禍での緊急事態宣言からまん延防止等重点措置への切替え等を受け、徐々にアフターコロナに向けての期待と準備の動きを感じている。引き続き新型コロナウイルス変異株の感染拡大には、注視する必要がある。
○	民間職業紹介機関 (営業担当)	・ボーナス支給後で転職活動意欲が高まる人も増え、年内に転職活動を実践する潜在層も一定量は増してくると推察する。
○	民間職業紹介機関 (窓口担当)	・新型コロナウイルスの感染状況が抑えられつつあることが前提ではあるが、今までの規制が緩和されて少しずつではあるが市場が戻る事が予測される。ただ、業界的に景気の落ち込みや回復より少し時期がずれ込むため、回復についても緩やかなイメージである。
□	人材派遣会社 (経営企画)	・特に変化要素はない。
□	人材派遣会社 (社員)	・ホテル関係の先行きは見えない。
□	人材派遣会社 (営業担当)	・求人数は増加傾向にある業種・職種が多くなってきている一方で、全く求人のない業種・職種もあり、偏りが大きい。
□	新聞社 [求人広告] (営業担当)	・長期間にわたる新型コロナウイルス対策の影響で、現在既に相当悪い状況であり、この悪い状況がしばらく続くと感じる。
□	職業安定所 (所長)	・ワクチン接種が進んでいるものの、東京オリンピック開催による感染拡大や今後の雇用調整助成金の段階的な縮減による解雇者の発生などが懸念され、まだしばらくは出口のみえない状況と考える。
□	学校 [専門学校] (就職担当)	・新型コロナウイルスの影響で、医療職である看護師の採用機会が減少している。前年に引き続き影響が大きい。
▲	人材派遣会社 (営業担当)	・主要客との受託契約は、2～3か月後の予算削減が計画上決まっており、エンジニア稼働率の低下が確実である。
▲	人材派遣会社 (営業担当)	・K字経済が更に進むと思う。
×	—	—